

Ⅵ 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	児童劇
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	C区分
------	-----

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	きぎょうくみあいげきだんかぜのこきゅうしゅう		
	企業組合劇団風の子九州		
代表者職・氏名	代表理事 仮屋祐一		
制作団体所在地	〒 814-0002		
	福岡県福岡市早良区西新5-5-13		
電話番号	092-841-7889	FAX番号	092-841-7896
ふりがな 公演団体名	げきだんかぜのこきゅうしゅう		
	劇団風の子九州		
代表者職・氏名	代表 仮屋祐一		
公演団体所在地	〒 814-0002		
	福岡県福岡市早良区西新5-5-13		
制作団体 設立年月	1993年 3月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事 仮屋祐一 理事 浅野由美子、理事 川島二郎 理事 中寫 司、 監 事 矢野ひとみ	【創造部・13名】あさのゆみこ、川島二郎、山﨑本佐助、小池勇治、他9名 【企画経営部・5名】仮屋祐一、矢野ひとみ、鈴木恵美、他2名 加入条件等・・・18歳以上の健康な人 (面接・オーディションあり)	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	仮屋祐一
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	鈴木恵美

制作団体沿革	企業組合劇団風の子九州は、1985年東京の劇団風の子から運営独立し「劇団風の子九州班」として福岡市に創立され、その後1993年に法人独立し現在に至る。 児童・青少年演劇の制作と上演・普及活動を行っている。 *2003年以降ほぼ毎年、文化庁委託・補助事業に採択実績あり。 *年間500ステージ以上、9万以上の子どもたちに観て頂いた実績あり。			
学校等における公演実績	【2020年度公演実績】 小学校公演 ： 4作品 41日66ステージ 幼稚園・保育園公演 ： 6作品 82日122ステージ 子ども劇場公演 ： 8作品 36日 46ステージ その他(行政、学童保育、児童館、自主公演等) ： 8作品 88日109ステージ 合計 343ステージ 【過去実績】 2019年度: 合計523ステージ、2018年度: 合計500ステージ			
特別支援学校における公演実績	【福岡県】 福岡中央特別支援学校、南福岡特別支援学校、 福岡県立特別支援学校北九州高等学園、嘉穂特別支援学校 【長崎県】 鶴南特別支援学校、大村特別支援学校、川棚特別支援学校、島原特別支援学校 希望ヶ丘高校特別支援学校、諫早東特別支援学校、諫早特別支援学校 【宮崎県】 みなみのかぜ支援学校、赤江まつばら支援学校、清武せいりゅう特別支援学校、 くろしお支援学校、児湯るびなす支援学校、みやざき中央支援学校 【沖縄県】 島尻特別支援学校、宮古特別支援学校 【福島県】 大笹生支援学校 【広島県】 広島県立呉南特別支援学校 ほか公演実績多数			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/5POf5Dkg7gw	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	なし
			PW:	なし
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:		

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 劇団風の子九州 】

対象	○	小学生(低学年)	-	中学生		
	○	小学生(中学年)				
	○	小学生(高学年)				
企画名	楽しく陽気なアジア寄席！「どんぶらこっこ どんどこ亭」公演					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	演 目：「どんぶらこっこ どんどこ亭」 *作 /山﨑本佐助 *構成・演出/あさのゆみこ *音楽監修/曲尾友克 *美 術/山﨑本佐助 *振 付/玉木聡美 *制 作/飯屋祐一 (公演時間:60分)					
著作権	○	制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	アジアのあそびやお話などを面白おかしく表現・紹介し、子どもたちにアジアの国々や、アジアの子どもたちに思いを馳せてもらいたいとの制作した演目です。また、子どもたちも一緒に参加出来るアジアのあそびも体験できます。 【内容】 三人の役者たちが木彫りの船に乗り込み、アジアをつなぐ海洋を巡り各地を旅しているなかで、見聞きた楽しい遊びや愉快なお話を生楽器の演奏にのせて、面白おかしく表現した構成で、観ている子どもたちが楽しみながら、近隣諸国に興味を持ってもらうことが出来る作品です。 【構成】 ◎昔あそび……「フィーフィー」(中国) 棒をこするとクルクル羽根が回りだす、おもちゃの紹介。 「ヒコーキ」(韓国) 飛ぶものと飛ばないものなど、即座に判断するあそび。観ている子どもたちも一緒に遊びます。 ◎民話やお話……「米つぶの話」(ベトナム) どうして米つぶはちいさくなったの？ 「きつねのホイティ」(スリランカ) きつねと村のおばさん達の知恵くらべの仮面劇です。 ◎民族衣装のファッションショー……一枚の布を着こなすアジアの民族衣装を紹介します。また、衣装を着けた特別ゲストの先生の登場に子どもたちは大喜びします。 *平成22年度「社会保障審議会推薦児童福祉文化財(舞台芸術)」					
演目選択理由	私たち劇団風の子九州の所在地・福岡は、アジアの玄関口として、古くから東アジアの国々と交流を重ねてきました。そのため、私たちも創立当初から、アジアの国々との交流も盛んで、特に1990年以降、毎年のように海外公演に出向き、特に韓国とは、海外公演だけでなく、韓国の劇団との合同公演や日本招聘ツアーも実施してきました。そういう流れの中で、この作品はアジアの「あそびと文化」に視点を当てて制作しました。昨今SNSの普及により、国際化が進み、グローバルな人材の育成が求められています。しかし一方、ヘイト的な情報も拡散され、同じアジアの中で民族対立を煽る情報も多くあります。しかし、子どもたちにはこのような対立は似つかかわしくありません。子どもたちの持つ「あそび心」は簡単に国境を越えます。この演目に登場する各国の「あそびやお話」を体験することにより、海外、特にアジアの国の人々を強く意識してもらい、子どもたちに、国境を越えた人類の平和というテーマに向き合うきっかけにしてもらいたい演目です。 【別添あり】					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	二つの場面に共演してもらいます。 1、アジアンファッションショーに数人参加してもらいます。 アジア、特に東南アジア諸国の民族衣装は、一枚の長い布を巻き付けた物が多いですが、各国で使用方法(着付け方)は異なります。本番のコーナーで各国の衣装を身にまとい、ファッションショーのようにポーズングして順番に登場してもらいます。 2、中国のおもちゃ、フィーフィー(こすって回す風車)をワークショップで製作し、本番のコーナーで舞台で披露してもらいます。 3、客席の全員の子どもたちと、韓国のあそび、ヒコーキで遊びます。(飛ぶ物と飛ばない物を瞬時に判断する遊び)【別添あり】					
出演者	小池勇治、浦美佳、伏貫哲也 (出演者変更の可能性あり)					
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者： 3 名 スタッフ： 1 名 合 計： 4 名		機材等 運搬方法	積載量： 1 t 車 長： 7 m 台 数： 1 台		

【公演団体名

劇団風の子九州

】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目 安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		2 時間程度	
	午前公演希望の場合は前日仕込みが必要になります。					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～10時	13時～14時	0分	14時半～16時	16時
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		1クラス30名程度			
	本公演		鑑賞人数:全校 150名程度。(本公演出演児童人数:1クラス30名程度)			
ワークショップ 実施形態及び内容	1, みんなでアジアの遊びをして、心も体も柔らかくします。 2, アジア各国の言葉で動きを交えてのあいさつをして表現遊びをします。 3, 各人で中国のおもちゃ、フィーフィーを作り、回して遊びます。 4, ファッションショーの着付けやウォーキングやポージングの練習をします。					
ワークショップ 実施形態の意図	1, 演劇はごっこ遊び。まねっこ遊びなどを取り入れて表現遊びの楽しさを体感してもらいます。 2, アジア各国のあいさつを表現する事により、知らない言葉、多国語への興味を湧かせます。 3, 実際、本番で使う小道具の製作です。回す技術も習得してもらい、極める遊びを追求してもらいます。 4, モデルになりきるといふ表現の練習で、本番に自信を持って望めるよう指導します。					
特別支援学校での 実施における工夫点	各校、各子どもたちの被支援の状況を先生方と綿密に打合せを行い、表現方法の可能性を探っていきます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先	No.2	【公演団体名 劇団風の子九州】
演目選択理由、 児童・生徒の共演、参加 又は体験の形態	舞台美術  冒頭に、地球提灯でアジアの地理的位置を確認します。  「フィーフィー」に挑戦します。  一枚布ファッションショー    客席全員参加の韓国の遊び「ヒコーキ」  瓢箪仮面劇「ホイティー」  大きい「フィーフィー」も登場します。 	

風の子九州は、1990年以來毎年海外での公演を続けてきました。外務省関連の独立行政法人・国際交流基金派遣による、在外日本領事館主催の日本文化芸術紹介事業や、各国のチルドレンズアーツフェスティバルへの招待公演などで好評を博しました。アジアだけでなく、オセアニアや北米の諸都市でも、人気をさらってききました。

国際交流

アジア公演

国	年	公演
中国	1990年 7月	「にっこりぽかり座」香港・文化センター
	1993年 7-8月	「とっぴんしゃん」香港・文化センター
	1999年 7月	「いらっしやい」香港・文化センター
	2000年 1月	「いらっしやい」広州市星海音楽庁ホール
韓国	1996年 7月	「にっこりぽかり座」ソウルハクチョン劇場、ソウル芸術の殿堂自由劇場
	1999年 7-8月	「にっこりぽかり座」ソウル芸術の殿堂自由劇場、ソウル・ヤンピョン・パタンゴール劇場
	2001年 2月	「風の子あそびや」とっぴんしゃんソウル芸術の殿堂自由劇場
	7月	「にっこりぽかり座」ソウルハクチョン劇場、安陽文化芸術センター、壽川人形劇場
	2002年 7月	「風の子あそびや」とっぴんしゃんソウル文芸会館小ホール(アジア世界大会日本代表)
	8月	「ビーク・ソウル」世宗文化センター
	7-8月	「マンナム・出会い」ソウル・世宗文化センター
	2003年 8月	「マンナム・海をわたる風とかけ橋」ソウル・世宗文化センター
	2005年 4-5月	「にっこりぽかり座」ソウル・サダリアーツセンター・ドングラミ劇場
	2006年 1月	「マンナム・三つの森の物語」順川市民会館、富川文化センター、釜山芸術センター、議政府文芸センター
	9月	「風の子あそびや」とっぴんしゃんソウル・サダリアーツセンター
	2008年 8月	「ふらっと・ぶらっと」巨済島アーツセンター
	2009年 5月	「にっこりぽかり座」釜山・キョンサン大マルティメディアホール、巨済島アーツセンター、ソウル・サダリアーツセンター他
	2010年 5月	「かせのこあそびや」とっぴんしゃんソウル・巨済島、光州
	6月	「にっこりぽかり座」ソウル、仁川
	2011年 5月	「にっこりぽかり座」ソナム、ウジョンブ、ソウル、ハナム
インドネシア	2000年 1月	「いらっしやい」ジャカルタ芸術劇場、ジャカルタ日本人学校体育館
バキスタン	2000年 2月	「いらっしやい」カラチ・アガカン大学病院体育館
インド	1997年 2月	「にっこりぽかり座」デリー-LTG劇場、カルカッタ・ウィディアマンデル劇場、ムンバイ・ヒラクラクワンドラ劇場、チェンナイ・ミュージックアカデミー-TTKホール
シンガポール	2004年 3月	「ビーク・ソウル」IACT3-インターナショナル劇場
日本への招聘公演		
日本	2002年 5~7月	「マンナム・出会い」韓国・ソウルの劇団サダリと風の子九州の合同公演 福岡早良市民センター、広島市青少年センター、東京四谷区民センター、下町劇場総合センターなど、25カ所、33ステージ
	2003年 5~7月	「マンナム・海をわたる風とかけ橋」九州、大阪で38カ所、46ステージ
	2004年 5~10月	「マンナム・海をわたる風とかけ橋」西日本56カ所、65ステージ
	2005年 9~12月	「マンナム・三つの森の物語」北海道から沖縄まで全国縦断公演、65カ所、87ステージ
	2008年 10-11月	韓国の劇団サダリ「時計が止まったある日」鹿児島県内25ステージ、福岡市ふくぶくプラザ2ステージ
	2009年 7-8月	韓国・劇団サダリ「時計が止まったある日」東京・大阪、沖縄 4ステージ
	2010年 3-9~12月	韓国・劇団サダリ「時計が止まったある日」福岡、鹿児島、大分、愛知
	2012年 7月	オーストラリア deBASEプロダクション & Queensland劇団「Hurry Up and Wait」 福岡、鹿児島、沖縄 12ステージ



劇風の子九州

T 814-0002 福岡市早良区西新5-5-13
TEL 092-841-7889 FAX 092-841-7896
ホームページ: <http://www.kazenoko-kyushu.or.jp>
E-mail: info@kazenoko-kyushu.or.jp

■北海道011(726)3619 ■東北0241(23)0812 ■東京03(3466)3339 ■東海055(294)1471 ■関西075(957)8501 ■中国082(870)0215 ■沖縄0980(120)0481 88

劇風の子九州

音楽監修/曲尾 友亮
制作/坂屋 祐一
作/山本 佐助
構成・演出/あさのゆみこ

どんとこぼ亭

小さな舟で波を乗り越え 各地を巡り 見聞きした 昔遊びや物語

楽しく陽気な アジア寄席!



絵/山本 佐助

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	K146	分野	演劇	種目	児童劇	ブロック	F/G	区分	C区分
公演団体名	[C区分]劇団風の子九州				制作団体名	企業組合 劇団風の子九州			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数 *	1室	条件	体育館ステージが控室として使用できない場合は1室必要です。				可
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			マイクロバス1台				可
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細			マイクロバス不可の会場の場合はワゴン車2台で対応する。				
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			長さ6.99m、幅2.08m、高さ2.63m				可
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				可
	搬入経路の最低条件			雨の場合、道具が濡れない経路が望ましい。				可
	理由			音響機材、照明機材、大道具等が				
	設置階の制限 *			問わないが、1階が望ましい。				可
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8	高さ	1.8		可
WSIについて	参加可能人数		1クラス 30名程度				不可	
	学年の指定の有無 *	あり	指定学年 *	中学年			可	
	所要時間の目安 単位:分	85分程度(途中休憩あり)					—	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				
	鑑賞可能人数			全校 150名程度。(本公演出演人数:1クラス30名程度)				可
	舞台設置場所 *			フロア				不可
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	8	奥行	6	高さ	3	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			可
		舞台袖スペースの条件 *			着替えられるスペースがあれば良い。			—
		緞帳 *	要(下がらない場合は、控室として1部屋必要です。)		バトン *	不要		—
	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	完全遮光でなくても公演可能。一部だけでも構いません。		可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			—
		ピアノの事前調律 *		不要			—	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			—	
	公演に必要な電源容量			40A	※主幹電源の必要容量			可
	その他特記事項							応相談
電源容量が足りない場合、校舎から引いてくる等の対応をさせて頂く場合があります。							—	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	0.9	高さ	1.8
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

